				3	圣 付印	家事 (この欄に	審判	申立書 1人につき収入印			会交	流)
この申り出する素	立書を提 対割所名)	PI PI			紙		(貼った印約	氏に押印しない	でくだ	:: :::::::::::::::::::::::::::::::::::
この申立書 作成した日		_		庭裁判点 : 月 〇	御中	申 立 (又は法定代理 の 記 名	!人など)	甲野	太 この申	郎	الله الله الله الله الله الله الله الله	相手方
	添付書	Marci .	(審理 <i>0</i> : ☑ 未成 ²	年者の戸籍謄	孝本(全部 事	事項証明書)	提出をお願	買いすることがあり	知られ て下さ る住戸	てもよい(い。 実際の fは、「連絡	主所を の連絡 各先等	<mark>と記載し</mark> 各先とす_ Fの届出_
	立		所 ガナ	香川県) — C 県 OO ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市×××	OT目 ゥ	〇番〇号	イ <mark>に提出</mark> 「略 平	成〇 年〇	١,	方) 方) 日生
	相	氏住	名 —— 所		野 - C R OO		郎 (O丁目	〇番〇号 ハ	令 (イツ〇〇	OC)	歳) 方)
面会交流 たい未成 について	は年の子 記入し	7 11	ガナ 名	Z	ッカワ 川		子		令 (成 O 年 C 和		〇 日 生歳)
てくださ		住フリ氏	所 「ガナ 名	□ その(人と同居 也(ゥ ノ 野	イチ ー		相手方と同居) (² 成 00 年 3和 (0	○ 月	○ 日生歳)
	未成		がかけ	□ 申立/ □ その(人と同居 也(ウ ノ	ÿ _□	ヴ	相手方と同居	1	を が (O	〇 月	○ 日生歳)
	年	氏住	名 所 ボナ	甲 □ 申立。 □ その何	野 人と同居 也(次	即	相手方と同居	i	Z成 年 分和	月	日生
	者	(大) (大) (土) (土) (土) (土) (土) (土) (土) (土) (土) (土	カナ 名 所	□ 申立 <i>,</i> □ その作	人と同居 也(相手方と同居		(成 年 3和	月	歳) 日生
		フリ 氏	ガナ 名						Ĩ	了不L (歳)

(注) 太枠の中だけ記入してください。□の部分は、該当するものにチェックしてください。

(注) □の部分は、該当するものにチェックしてください。

	申	立	て	の	趣	直	
(図申立人	/ 口相手	(方) と未成	(年者が面会	会交流する	時期、方法	などにつき、	
(☑調停 /	□審判)を	求めます。					

申 立 人 と 相 手 方 の 関 係 一 離婚した。		申	立		て	の		理		由	
□ 女が未成年者 を認知した □ 婚姻中→監護者の指定の有無 □あり(□申立人 / □相手方) / □なし 末成年者の親権者(離婚等により親権者が定められている場合) □ 申立人 / 図 相手方 未成年者の監護養育状況 ② 平成・令和○年○○月○○日から平成・令和の他() のもとで養育 □ 中立人 / □相手方 / □その他() のもとで養育 □ 平成・令和年月日から平成・令和年月日まで □申立人 / □相手方 / □その他() のもとで養育 ☑ 平成・令和年月日からの日から現在まで □申立人 / □相手方 / □その他() のもとで養育 ☑ 平成・令和年月日立人 / □相手方 / □その他() のもとで養育 面会交流の取決めの有無 □ あり (取り決めた年月日:平成・令和年月日) □なし 2 1で「あり」の場合 (1)取決めの方法 □ 回頭 □ 念書 □公正証書 □ □ □ □ □ ○ 書 □公正証書 □ □ □ □ ○ 書 □公正証書 □ □ □ □ ○ 書 □公正証書 □ □ □ □ □ ○ 書 □公正証書 □ □ □ □ ○ 書 □ ○ 本		申	立	人と	相	手	す の	関	係		
□ 女が未成年者 を認知した。 □ 婚姻中→監護者の指定の有無 □あり(□申立人 / □相手方) / □なし 末成年者の親権者(離婚等により親権者が定められている場合) □ 申立人 / 図 相手方 ★ 成 年 者 の 監 護 養 育 状 況 ☑ 平成・令和○年○○月○○日から平成・令和 年 月 日まで □申立人 / □相手方 / □その他() のもとで養育 □ 平成・令和 年 月 日から平成・令和 年 月 日まで □申立人 / □相手方 / □その他() のもとで養育 ☑ 平成・令和 年 月 日から現在まで □申立人 / 図相手方 / □その他() のもとで養育 ☑ 平成・令和 年 月 日から現在まで □申立人 / 図相手方 / □その他() のもとで養育 ☑ 日本 () 図相手方 / □その他() のもとで養育 ☑ 中立人 / 図相手方との他() のもとで養育 ☑ 中立人 / 図相手方 / □その他() のもとで養育 ☑ 中立人 / 図相手方 / □その他() のもとで養育 ☑ 中 「おりけみの方法 () の表して、 () のまして、 ()	☑ 離婚した。					その	年月日	. 平成) · 令	和〇〇年〇〇月〇〇	日
*未成年者の親権者(離婚等により親権者が定められている場合) □ 申立人 / 図 相手方	□ 父が未成年	者		を	:認知し						
申立人	□ 婚姻中→監	護者の指	定の有	「無 □ ≀	あり ([] 申立人	. /	□相∍	手方)	/ 口なし	
未成年者の監護養育状況 ☑ 平成・令和○○年○○月○○日から平成 令和○○年○○月○○日まで ☑申立人/□相手方/□その他() のもとで養育 □申立人/□相手方/□その他() のもとで養育 ☑ 平成・令和年月日おび一日から平成・令和年月日まで □申立人/□相手方/□その他() のもとで養育 ☑ 平成 令和○○年○○月○○日から現在まで □申立人/☑相手方/□その他() のもとで養育 面会交流の助けるのの事業 □あり(取り決めた年月日:平成・令和 年 月 日) □ 1 当事者間の面会交流に関する取決めの有無 □ 2 1 で「あり」の場合 (1) 取決めの方法 □ 1 頭 □念書 □公正証書 □調停 □審判 □和解 □判決 → (2) 取決めの内容 (2) 取決めの内容 () 取決めの内容 () 上 2 施されていたが、実施されなくなった。(令和 年 月 日から) ☑ これまで実施されたことはない。 本申立てを必要とする理由 ☑ 相手方が面会交流の協議等に応じないため □ 相手方が面会交流の助決めのとおり実行しないため □ 相手方が面会交流の助決めのとおり実行しないため	未	成年者の	親権者	(離婚等	等により	親権者	が定め	られて	いる	場合)	
② 平成・令和○○年○○月○○日から平成	□ 申立人 /	☑相	手方								
図申立人		未	成	年 者	の監	護	養育	が状	況		
□ 平成・令和 年 月 日から平成・令和 年 月 日まで □申立人 / □相手方 / □その他 () のもとで養育 □ 平成 令和○○年○○月○○日から現在まで □申立人 / 図相手方 / □その他 () のもとで養育 ■ 会 交 流 の 取 決 め に つ い て 1 当事者間の面会交流に関する取決めの有無 □あり (取り決めた年月日:平成・令和 年 月 日) 図なし 2 1で「あり」の場合 (1) 取決めの方法 □□頭 □念書 □公正証書 □調停 □審判 □和解 □判決 → (平成・令和 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年											
□申立人 / □相手方 / □その他() のもとで養育 ② 平成 ②和○○年○○月○○日から現在まで □申立人 / 図相手方 / □その他() のもとで養育 面 会 交 流 の 取 決 め に つ い て 1 当事者間の面会交流に関する取決めの有無 □あり(取り決めた年月日:平成・令和 年 月 日) ②なし 2 1で「あり」の場合 (1) 取決めの方法 □□頭 □念書 □公正証書 □調停 □審判 □和解 □判決 → (□支部/□出張所) 平成・令和 年(家)第 易 (2) 取決めの内容 () 取決めの内容 () 下が正されている。 □実施されている。 □実施されていたが、実施されなくなった。(令和 年 月 日から) ②これまで実施されたことはない。 本 申 立 て を 必 要 と す る 理 由 ② 相手方が面会交流の協議等に応じないため □ 相手方と面会交流の協議を行っているがまとまらないため □ 相手方が面会交流の協議を行っているがまとまらないため □ 相手方が面会交流の協議を行っているがまとまらないため											
 平成 金和○○年○○月○○日から現在まで □申立人 / 図相手方 / □その他() のもとで養育											
							/TE ()	のもこで後月	
1 当事者間の面会交流に関する取決めの有無 □あり(取り決めた年月日:平成・令和 年 月 日) ②なし 2 1で「あり」の場合 (1) 取決めの方法 □□頭 □念書 □公正証書 □調停 □審判 □和解 □判決 → 平成・令和 年(家)第 号 (2) 取決めの内容 (他 ()	のもとで養育	
□あり(取り決めた年月日:平成・令和 年 月 日) 図なし 2 1で「あり」の場合 (1) 取決めの方法 □□頭 □念書 □公正証書 □調停 □審判 □和解 □判決 → (□支部/□出張所) 平成・令和 年(家)第 号 (2) 取決めの内容 (面	会 交	を流の	の取	決め	に・	っい	て		
2 1で「あり」の場合 (1) 取決めの方法 □□頭 □念書 □公正証書 □調停 □審判 □和解 □判決 → (□支部/□出張所) (2) 取決めの内容 (1 当事者間の	面会交流	に関す	-る取決と	めの有無	Ħ.					
(1) 取決めの方法 □□頭 □念書 □公正証書 □調停 □審判 □和解 □判決 → (平成・令和 年(家)第 号 (2) 取決めの内容 (□あり(取	り決めた	年月日	1:平成	· 令和_	年	月	日)		☑なし	
□□頭 □念書 □公正証書 □調停 □審判 □和解 □判決 →	2 1で「あり	」の場合									
(2) 取決めの内容 ((1) 取決めの	方法									
(2) 取決めの内容 (□□頭 □	□念書	□公正	証書		Ć	家	庭裁判所	ŕ	(□支部/□出張所)) \
(2) 取決めの内容 (□調停 □]審判	□和解	₽ □判	〕決 →	平成	· 令和	年	三(家		
 面会交流の実施状況 □実施されている。 □実施されていたが、実施されなくなった。(令和 年 月 日から) ☑これまで実施されたことはない。 本申立てを必要とする理由 ☑ 相手方が面会交流の協議等に応じないため □ 相手方が面会交流の協議を行っているがまとまらないため □ 相手方が面会交流の取決めのとおり実行しないため 	(2) 取決めの	内容									ر
 □実施されている。 □実施されていたが、実施されなくなった。(令和 年 月 日から) ☑これまで実施されたことはない。 本申立てを必要とする理由 ☑ 相手方が面会交流の協議等に応じないため □ 相手方と面会交流の協議を行っているがまとまらないため □ 相手方が面会交流の取決めのとおり実行しないため 	()	
 □実施されていたが、実施されなくなった。(令和 年 月 日から) □これまで実施されたことはない。 本申立てを必要とする理由 □ 相手方が面会交流の協議等に応じないため □ 相手方と面会交流の協議を行っているがまとまらないため □ 相手方が面会交流の取決めのとおり実行しないため 		面	会	交	流の	実	施	状	況		
 ☑これまで実施されたことはない。 本申立てを必要とする理由 ☑ 相手方が面会交流の協議等に応じないため □ 相手方と面会交流の協議を行っているがまとまらないため □ 相手方が面会交流の取決めのとおり実行しないため 	□実施されてい	る。									
本 申 立 て を 必 要 と す る 理 由 ☑ 相手方が面会交流の協議等に応じないため □ 相手方と面会交流の協議を行っているがまとまらないため □ 相手方が面会交流の取決めのとおり実行しないため	□実施されてい	たが、実	施され	しなくな-	った。(令和	年	月	日	から)	
✓ 相手方が面会交流の協議等に応じないため□ 相手方と面会交流の協議を行っているがまとまらないため□ 相手方が面会交流の取決めのとおり実行しないため	☑これまで実施	されたこ	とはな	い。							
□ 相手方と面会交流の協議を行っているがまとまらないため□ 相手方が面会交流の取決めのとおり実行しないため		本	申 立	ててき	を必	要 と	す	る理	由		
□ 相手方が面会交流の取決めのとおり実行しないため	☑ 相手方が面	会交流の	協議等	に応じれ	ないため	5					
	□ 相手方と面	会交流の	協議を	:行って\	いるが言	まとまら	ないた	こめ			
□ その他()	□ 相手方が面	会交流の	取決め	のとおり	り実行し	しないた	め				
	□ その他()	